

様式2 【生活様式などの無形のもの】

ふくしまの森林文化調査カード

県 HP公開 (可 ・ 否)

区分	1. 森づくり 4. 森と暮らし	2. 森の恵み 5. 森の文化財	3. 森と技 6. 森の風景
分野 (ふりがな)	(分野) 伝統行事	(ふりがな) 伝統行事	
地域独特の呼び方	—	—	
タイトル	麓山の火祭り		
伝承地域	富岡町 上手岡		
由来	(いつ、どこで、誰によって起こり、どのようにして現在まで (いつまで) 伝えられてきたか) 400年近い伝統を持つ神事である。		
内容	(内容と共に、行事・祭りの場合は実施の時期、郷土料理の場合レシピなども) 富岡町上手岡にある麓山神社のお祭りで、毎年8月15日に行われる。午後7時頃、奉納する松明を手にした若者たちが神社境内に集まってくる。松明は「カゴタイマツ」と呼ばれ、太い大竹の先端をいくつにも裂き割って、その中に松脂を含んだ根松の小割りにしたものをたくさん詰め込んだもので、全長が2m以上の大きさのものである。 拝殿前に勢ぞろいした若者たちは、お祓いを受けた神火を松明に移し、榊を先頭に「千灯、千灯」の威勢良い掛け声とともに頂上(標高200m程)まで一気に駆け上がり万歳を三唱し、火をハヤマの神に捧げて、今年の五穀豊穡と安全を祈願する。万歳を三唱後は、再び一気に山を駆け下りる。そして社殿を右回りに33回廻って神事は終わる。 この後、「麓山の盆踊り」が行われる。これは、盆踊りの形態をとった「夜ごもり」とも言われ、神に捧げる踊りとも言える。		
文化財等の指定状況	平成18年 福島県重要無形民俗文化財指定		
問い合わせ先	富岡町教育委員会	電話	024-953-6266

【継承活動を行っている方がいる場合】

個人	氏名 (ふりがな)		※顔写真がありましたら、コピーか電子ファイルをご恵
	性別・年齢	男 ・ 女	歳	
	生年月日	明治・大正・昭和・平成	年 月 日 生	
	住所・電話	〒 電話		
団体	職業			
	団体名 (ふりがな)		
	代表者氏名 (ふりがな)		
	団体の設立年月日	明治・大正・昭和・平成	年 月 日	
問い合わせ先			電話	

【フリーフォーマット】

キーワード

富岡町は、平成23年3月に発生した東京電力福島第1原子力発電所の事故により全住民が郡山市等に避難しているため、麓山の火祭りはそれ以降は行われていない。平成25年のお盆には、麓山神社氏子総代などの尽力により、3年ぶりに郡山市の仮設住宅広場で盆踊りが行われ、町民は古里復興への思いを新たにした。

< 麓山の火祭り >



(福島県教育委員会)